

令和 8 年 1 月 1 6 日

**自然科学研究科（博士後期課程）**

大学院第一種奨学金貸与終了者 各位

**日本学生支援機構 奨学金の返還免除申請について**

日本学生支援機構の大学院第一種奨学金には、奨学金貸与期間中に特に優れた業績を挙げた者を対象として、貸与終了時に奨学金の全部または一部の返還を免除する「特に優れた業績による返還免除」制度があり、2025 年度貸与終了者に対しても、下記のとおり募集を行います。

申請した学生のうち、本学の学内選考委員会等での審査を経て、日本学生支援機構が認定した者に対し奨学金の返還が免除されます。

記

【対 象 者】日本学生支援機構の大学院第一種奨学金の貸与を受けた学生で、修了・退学・辞退（日本学術振興会特別研究員採用内定予定者等）等により、令和 8 年 3 月までに貸与が終了する者（予定を含む）

（注 1） 貸与終了の事由には、満期のほか、辞退・退学等により奨学生の資格を喪失した場合を含みます。奨学金辞退等の手続きについては学生部学生支援課学生支援係へ申し出てください。

学生部学生支援課学生支援係（E-mail: stsien@adm.kanazawa-u.ac.jp）

（注 2） 2023 年度以降に博士（後期）課程及び博士医・歯・薬・獣医学課程において第一種奨学生として採用された者で、博士課程在学中に国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）が実施する「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業」、「次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）」又は「国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成事業（BOOST）次世代 AI 人材育成プログラム（博士後期課程学生支援）」の支援を受けた者は、特に優れた業績による返還免除の対象外となります。

【申請期間】 令和 8 年 1 月 2 0 日（火）～ **2月13日（金）17時** **厳守**

※申請期間を過ぎての提出は認めません。

【申請方法】理工系学生課 Web サイトに様式・記入要領等を掲載

URL: [https://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/south/s\\_gakusei/index.html](https://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/south/s_gakusei/index.html)

(金沢大学理工系事務部学生課> 在学生の皆様> 奨学金・奨励金について)

※WebClass で提出すること。

#### 【提出書類】

1. 業績優秀者返還免除申請書（様式 1） ※記入例を見ること
2. 上記 1 の書類に記載した業績を証明する資料

「業績の種類」の資料番号欄に記載した番号を、資料の右上に付すこと。

【問い合わせ】いずれも対応時間は 平日 8:30 ~ 17:00

奨学金全般に関すること：学生部学生支援課学生支援係

(E-mail: [stsien@adm.kanazawa-u.ac.jp](mailto:stsien@adm.kanazawa-u.ac.jp))

返還免除申請・書類提出に関すること：理工系事務部学生課学生係

(E-mail: [s-gaku@adm.kanazawa-u.ac.jp](mailto:s-gaku@adm.kanazawa-u.ac.jp))

#### 注意事項

(様式 1) 業績優秀者返還免除申請書

書類不備等で問い合わせること、あるいは、追加書類を依頼することがあり得るので、確実な連絡先を記載してください。

#### ■業績の種類

“特に優れた業績”として評価されるのは、**大学院における教育研究活動等に関する業績及び専攻分野に関連した学外における教育研究活動等に関する業績のうち、奨学金貸与終了時に在籍している課程で奨学金貸与期間中に挙げた業績**となります。学士課程・博士前期課程在籍期間中の業績は含みません。また、博士後期課程 2 ～ 3 年次から奨学金を受給した場合は受給以前の業績を含めることはできません。

記載した業績には必ず証明資料を添付してください。証明資料がないものは評価をされないので、注意してください。学会発表等についてはその学会名・大会名・著者・年月日等が分かる部分の写し及び論文内容の概要等を証明資料として添付してください。

なお、証明資料には、資料番号や頁番号等を必ず記入してください。

学術雑誌において「慣習上又はそれに準じる理由により、記載上は筆頭著者ではないが、返還免除申請者が主体的に研究を行ったものであり、実質の筆頭著者に該当する」という場合は、「筆頭著者であることの証明書」を添付してください。

Proceedings は評価の対象にはなりません。